

第7回協議会（令和3年（2021年）4月30日）での主なご意見と案修正等の考え方

	主なご意見（概略）	案修正等の考え方
1	素案 p6～7（修正後 p7～8）の図 3、4、5 と統計について、対象期間やスパンが異なる。統一すべきではないか。	全国学力・学習調査は毎年の調査ですが、図 3 の札幌市「児童・生徒の実態に関する基礎調査」は3年に1度の調査です。より長い期間の変化を見るため、3年ごとに統一します。ただし図 3 は最新の実施年度がずれるため、ご了承願います。
2	素案 p8（修正後 p9）に貸出冊数、来館者数推移が出てくるが、第2章は外部環境の変化だと考えられ、どうしてここに出てくるのか。第4章の最後のまとめなどもわかりにくい。	第2章の推移等のグラフは二期20年にわたりますが、第4章は第2次ビジョンや第3次プランの期間に絞った記載です。二期20年にわたるデータでは、図書館の取組の影響も考えられますが、より広く環境的なものと捉えており、骨子でもこのような組み立てになっております。 第4章に移した場合、例えば来館者数などへの影響をビジョンとプランに適切に分類することが難しいため、順序は現在のままとしたいと考えます。 なお、ご指摘も参考に、項目の「を取り巻く環境とその変化」については「の状況」に変更しました。 また、まとめ方については、第2～4章における4か所それぞれで、「課題や目指したい姿」の表現を工夫したほか、その前の分のまとめの表現の一部を第5章で一括して受ける形とし、三つの観点につながることを意識して改めております。
3	p8（修正後 p9）のグラフは第4章に置くべき。 複合施設化などにより利用者増につながったことを環境の変化として書くのが大事。どうして来館者数が増えたのか、情報館やえほん館と地区館を分けて評価すべき。	ご指摘を受けて、グラフ上、地区館、情報館等の来館者数がわかるようにしましたが、上記2に記載のとおり、ビジョンとプランに適切に分類することが難しく、この場所が不適切ということであれば削除も検討したいと考えます。 また、その内容を受ける形で、特に地区館に関する課題認識を第2章3及び第4章1(2)に追記しました。
4	第2章の3には予算のことを書くべき。そこが抜けているのが不服。	予算の厳しさは一部記載しており、全市的課題でもあるため、個別計画にこれ以上記載するのは困難と考えています。

第 7 回協議会（令和 3 年（2021 年）4 月 30 日）での主なご意見と案修正等の考え方

	主なご意見（概略）	案修正等の考え方
5	図書館ビジョンで目指したい姿が何だったのか。プランについても、かつての課題、目指したい姿、成果、今後とまとめられないか。 第 2 次ビジョンは、ビジョンに基づき図書館を運営し、これができたという評価があり、生まれた課題や要望、今後へという流れができていたが、今回、そういう流れでなくなった。 成果と課題は一般化したような書き方から、具体的内容を示せばいいのでは。	ビジョンで目指したかった姿は、p15（修正後 p17）第 4 章 1 の第 2 段落、プランで目指したかった姿は、p17（修正後 p20）第 4 章 2 の第 2 段落で記載し、各々の成果や課題、今後の方向性も、それぞれ(2)、(3)としてまとめた考えですが、これらの点を読み取りやすくなることを目指し、上記 2 記載のものも含め、一部具体例を追記しながら表現を修正しました。 なお、申し訳ありませんがプランの(3)は項目名の記載漏れがありましたので、新設しました。
6	基金を作るという話は過去なかったのか。そういう仕組みを作るという考え方もあるのではないかな。	なかったと思われますので、今後の取組の中で検討材料としてたいと考えます。
7	小学校で開放図書館の司書をしているが、予算が少なく、ボランティアから司書を選んでいるので成り手がなく、市から派遣してもらいたい。	ご要望は担当部局にお伝えします。
8	市民の誰もが読書を楽しめる環境の充実という抽象的なものを重点に置くのではなく、地区館をこれからどうしていくのかを重点にしてほしい。 「地域展開の充実」という文言を四つに入れ込んでいくのも一つの案かと思う。	当初案の四つの重点はやや多い感じがあり、四つの箇所に「地域展開」を記載するのは説明がしにくくなると思われますので、基本方針 3 を中心とした「地域展開」など、重要な観点三つに対応する取組を「重点項目」と表現する方向で案を作成し直しました。
9	地区館の話は以前から出ているが、利用が減っていることについて、行政側の認識が一致していないから、決め手が出てこないのではないかな。	地区館の現状については、アンケートなどからも危機感がありますが、解決は簡単ではないことから、今後どういったことが行えるか検討するために、取組項目として挙げています。
10	一覧表の列項目「全館の取組」は、全館でこの取組を行うものと見える。	誤解を招く表現で申し訳ありません。 内部的に取組照会を行う際、全館で行える可能性を考えてほしいと意識してもらうためにこの表現となっていますが、現状では不適切ですので、「地区館でも検討」と表現を改めます。

第7回協議会（令和3年（2021年）4月30日）での主なご意見と案修正等の考え方

	主なご意見（概略）	案修正等の考え方
11	第6章の基本理念を実現するために、のところに、地区図書館を含めた図書館における基本理念の実現のために、と入っていればよいか。	ご指摘のように追記しました。（修正後 p26）
12	一覧表㊸は、地域の生涯学習拠点としての役割の検討となっており、前回の協議会で検討ではなく目指すべきと指摘したと思うが、やはりこれは検討なのか。	前回のご指摘は左側(3)の「学びの拠点としての在り方を検討する」への指摘として、「目指す」に修正しました。 ㊸については、目指すべき役割の検討が必要と考えましたので従前どおりとしたところですが、やはり気になるということであれば修正します。
13	No.64 と 65 は、調査研究も大事だが、できているものは動き出してほしい。	計画に記載がないものも含め、できるものは順次実施していきたいと考えます。
14	「活動の場」という表現が出てこないのでは。 個人で利用するだけではなく、次の段階の市民が集って学び合うという拠点になる方向だと思っているが、見えてこない。	ご指摘の趣旨を基本方針3の前書き部分に追記しました。 なお、㊸では「読書活動の場」、「市民の新たな活動に取り組むきっかけ」とし、㊹にも趣旨としては活動の場に関する支援の取組を提示しています。 また、基本方針4の㊻は「活動の場」という考え方も含む「役割や在り方」と考えていますが、このほか表現を入れ込むのに適切な場所があればご提案ください。
15	図書館運営の在り方の検討は、民間活力の導入だけではなく、基金やもう少し全国の事例を見てほしい。	計画事業であるNo.69の「在り方検討」で検討したいと考えます。また、当該69、70及び72は、この項目に再掲します。
16	全体が長いからトップページに概要を1枚つけようという話があった。それについて議論したい。 まちづくり戦略ビジョンのものが例になる。	まちづくり戦略ビジョンの1枚ものの概要を例に作成しました。（修正後 p1）
17	データを示す小中学校の学年は揃えた方がよい。	基本的にはデータがその学年のみに限られているためであり、ご容赦ください。
18	p13（修正後 p15）下2行には「として」が3か所あるので修正を。	「今後の図書館が担うべき役割について、構想や方針を次のように広く示したところ」と修正しました。
19	（その他）	基本理念の後の図は、修正後 p25 のとおり差し替えました。